

③松浦市立大崎小学校の活動

学校・育友会・地域連携で、育て、生かして共に楽しむ食育活動

大崎小では、米・野菜・さつま芋などを、育友会・地域の支援で育て、収穫しています。収穫した米・野菜等は、サラダパーティーや収穫祭などで生かし、育友会地域の方々とともに育てる楽しみと食する楽しみを共有しています。

1 育友会・地域の支援のもと、全校児童で取り組む米づくり

平成9年度から地域の方の田んぼを借りて、全校児童で米作りを行っています。播種・田植え・稲刈り・陰干しまでの作業を全児童で、脱穀を5・6年生が行っています。

これらの作業では、育友会の方が講師となって全面的に支援を続けてくださっています。田の耕作や肥料蒔き・イノシシ対策なども育友会の皆さんが継続的にお世話をしてくださっています。精米は、地域の精米所の方がボランティアで支えてくださっています。



2 長生会・保護者支援のもと、1・2年生で取り組む野菜育て

1・2年生は、元気畑で野菜育て。野菜苗と畑の耕作は、農家の保護者の方が毎年支援してくださっています。苗の植え付けや支柱立てなどは、長生会（老人会）の方が支援を継続してくださっています。



3 育てた野菜や米などを生かして、共に食を楽しむ場作り

(1) サラダパーティー 1・2年生は、元気畑で育てた野菜を生かして毎年サラダパーティー。感謝を込めて長生会の方々を招待し、野菜当てクイズや野菜劇などを取り入れて楽しく会食。



(2) 収穫祭 平成9年度から続けている収穫祭。学年ごとに親子で餅つき。昼食には、5・6年生が保護者の支援で、おにぎり味噌汁のレストラン開設。

5・6年で育てた冬瓜・わけぎなども活用。1・2年生は、長生会の支援で焼き芋。



大崎小では、命を育む豊かな活動を、年間を通して学校・家庭・地域が一体となって取り組み、親子の絆・郷土愛などを深めつつ、食育推進に努めています。